

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

あべともこニュース

臨時国会を開き、検査拡充の法改正を！

◆横浜市はカジノ推進の撤回を！

新型コロナウイルス感染症拡大に鑑み、カジノ誘致は撤回すべきではないか。7月21日、林横浜市長に対して「公開質問状」を立憲民主党神奈川県連合（代表阿部とも子）は市民や他の5政党と共に提出、

○横浜IRの収益予測をしたラスベガス・サンズが事業採算性を疑問視し、日本撤退を表明。

○自治体の実施方針の前提となる国の基本方針の策定時期も見通しが立たない状態となっている。

等を副市長に指摘し、見直しを求めました。IR誘致は止めて、横浜の歴史と文化に根差した、まちづくりの発想を切り替えるべきです。



8月4日横浜市役所にて

◆新型コロナウイルス検査の拡充を！

感染者増大の一方、政府はGOTOキャンペーンを進めて迷走中です。世田谷区は1日最大3千件、誰でもPCR検査ができる体制を整えるための検討を始めました。

米NY州で無症状者にも検査を行い感染者が減少、ドイツでは既に5月から社会機能維持に必要なエッセンシャルワーカーに定期的に公費で検査を可能にしています。

さらに神奈川県でも検査機器100台を病院に配置し、1日1万2千件の検査体制の構築を計画しています。

一方で、病院経営の悪化、地域医療との両立、人材・資材不足等にもとりくまなくてはなりません。

国がそれらを後押し、解決するため、検査拡充と医療体制維持を目指した法改正に力を注ぎます。

◆汚染拡大のバイオマス発電は中止を

議員連盟「原発ゼロの会」（阿部とも子が事務局長）は7月30日、放射性物質で汚染された樹皮やキノコ原木等を燃料とする木質バイオマス発電への国の交付金事業の中止を復興／農水大臣に求めました。焼却灰に汚染が濃縮され、労働者や住民被ばくが懸念されます。

驚いたことに飯館村でこの事業を落札したのは6月26日に設立されたばかりの東京電力出資の新会社。汚染者が税金（交付金）で利益を得る構図は、「復興」の名に値しません。



農水副大臣室で要請書を提出



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 神奈川12区（藤沢市・寒川町）
 当選7回、東京大学医学部卒業、
 小児科医、あべともこどもクリニック（湘南台）理事長
 現在、厚労委員会・原子力問題調査特別委員会筆頭理事



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

あべともここと共に歩む会後援会
 入会のご案内及びボランティア
 スタッフ募集中！

